

平成26年度 当初予算の概要

資料 1

1. 予算編成の基本的な考え方

平成26年度当初予算は、平成26年4月に改選される市長・市議会選挙を控えていることから「骨格予算」で編成しています。したがって、継続的・経常的な年度当初からの執行が必要な事業や既に実施することが決定されている事業については、当初予算に計上しています。なお、政策的な経費や新規事業は今後の補正予算で対応する予定です。

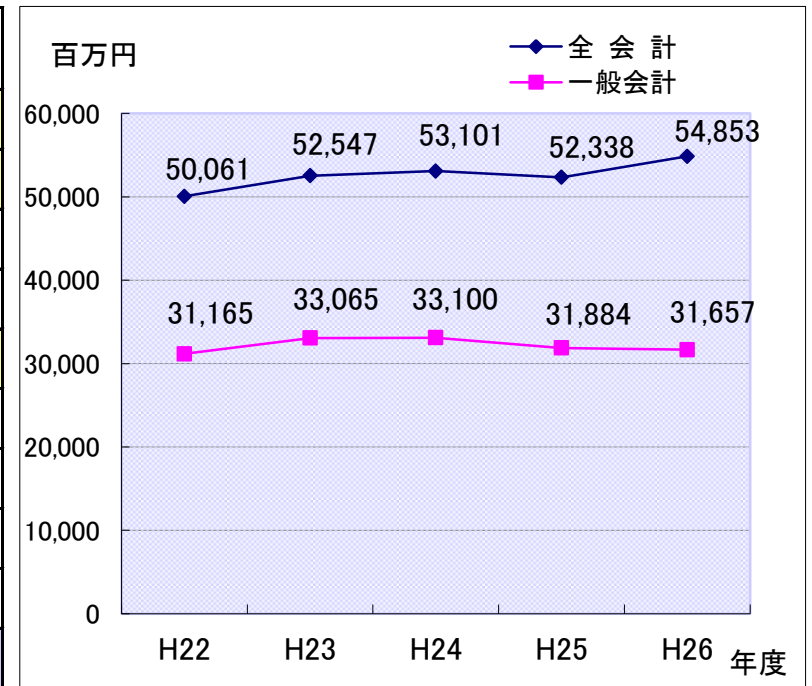
また、坂井市総合計画後期基本計画の2年目にあたり、本市の目指す「輝く未来へ・・・みんなで創る希望の都市」の実現に向け、各施策の見直しや改善等を行い、「骨格予算」ではあるが、「第二次行政改革大綱」及び平成25年6月に策定した「中期財政計画」に基づき、更なる行政改革を推進するため、歳入の確保はもとより徹底したコスト縮減に努め、「選択と集中」による事業の重点化を図り、予算編成を行っております。

① 予算規模

(単位：千円 %)

	26年度当初 (骨格予算)	25年度当初	比較	増減	備考
一般会計	31,657,000	31,884,000	△ 227,000	△ 0.7	福祉や教育、道路など、市が運営していくための基本的な経費を計上した会計
特別会計	10,087,254	9,706,206	381,048	3.9	一般会計とは別に独立した経理管理を行う会計
国民健康保険事業	9,184,603	8,913,000	271,603	3.0	市が運営する保険事業の会計(社会保険未加入者が加入する健康保険)
後期高齢者医療	902,651	793,206	109,445	13.8	県が運営し全市町が加入する保険事業の会計(75歳以上の高齢者等が加入)
企業会計	13,108,935	10,748,129	2,360,806	22.0	地方公共団体が経営する企業の会計
水道事業	3,046,780	2,643,834	402,946	15.2	地方公営企業法により適用される水道事業会計
公共下水道事業	7,420,218	5,711,376	1,708,842	29.9	市の条例で地方公営企業法が適用させることができる下水道事業会計
農業集落排水事業	49,033	48,295	738	1.5	〃
病院事業	2,592,904	2,344,624	248,280	10.6	地方公営企業法により適用される病院事業会計
総合計	54,853,189	52,338,335	2,514,854	4.8	

予算規模の推移



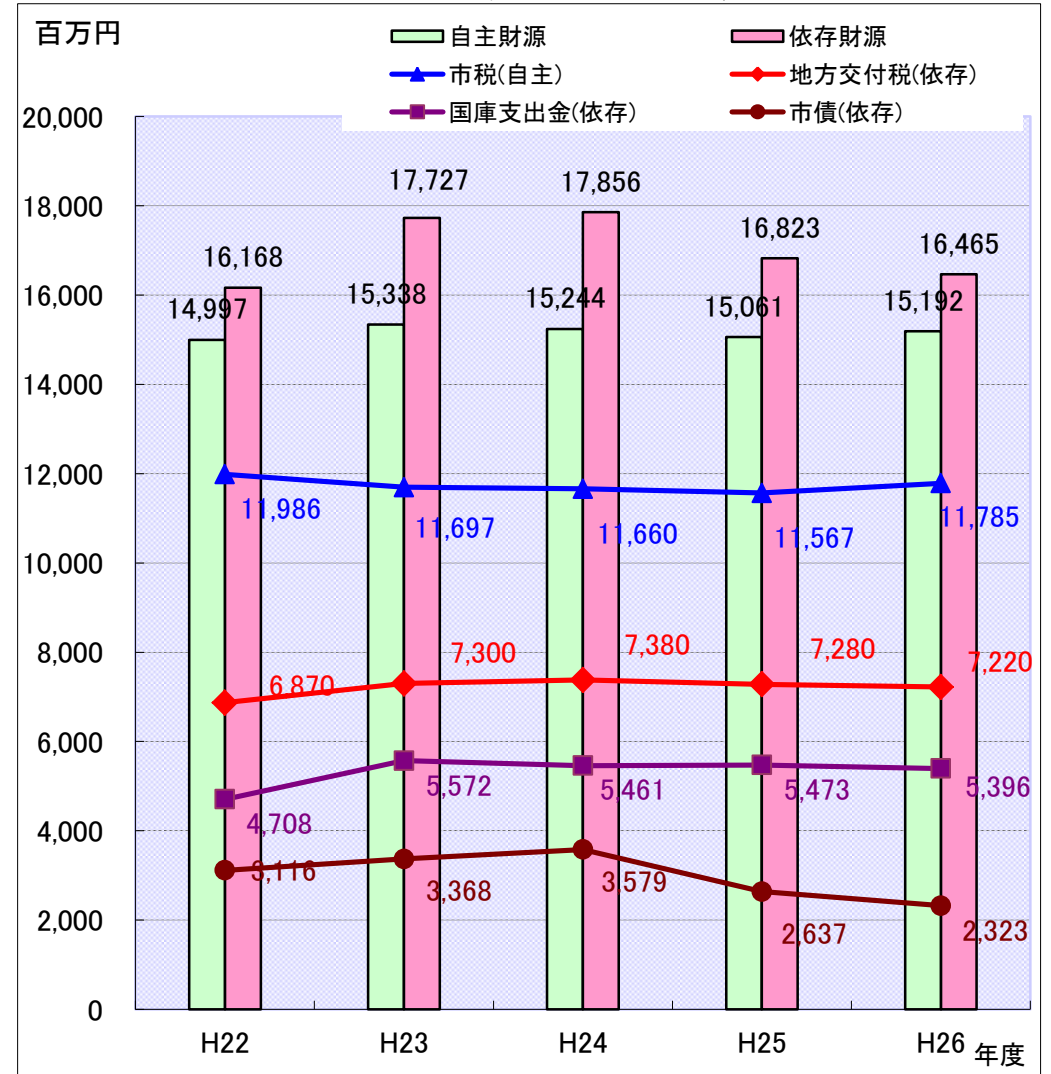
② 一般会計の内訳

【歳入】

(単位：千円 %)

	26年度(骨格予算)		25年度		比較	増減
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
自主財源	15,192,002	48.0	15,061,498	47.2	130,504	0.9
市税	11,785,400	37.2	11,566,600	36.3	218,800	1.9
分担金及び負担金	783,166	2.5	763,592	2.4	19,574	2.6
使用料及び手数料	405,117	1.3	412,544	1.3	△ 7,427	△ 1.8
財産収入	111,745	0.4	122,459	0.4	△ 10,714	△ 8.7
寄附金	2,136	0.0	2,256	0.0	△ 120	△ 5.3
繰入金	233,932	0.7	239,779	0.8	△ 5,847	△ 2.4
繰越金	200,000	0.6	200,000	0.6	0	0.0
諸収入	1,670,506	5.3	1,754,268	5.5	△ 83,762	△ 4.8
依存財源	16,464,998	52.0	16,822,502	52.8	△ 357,504	△ 2.1
地方譲与税	327,650	1.0	330,150	1.0	△ 2,500	△ 0.8
地方消費税交付金等	1,186,000	3.7	1,088,000	3.4	98,000	9.0
地方交付税	7,220,000	22.8	7,280,000	22.8	△ 60,000	△ 0.8
国庫支出金	5,408,748	17.1	5,486,952	17.2	△ 78,204	△ 1.4
市債	2,322,600	7.3	2,637,400	8.3	△ 314,800	△ 11.9
歳入合計	31,657,000	100.0	31,884,000	100.0	△ 227,000	△ 0.7

自主・依存財源の推移

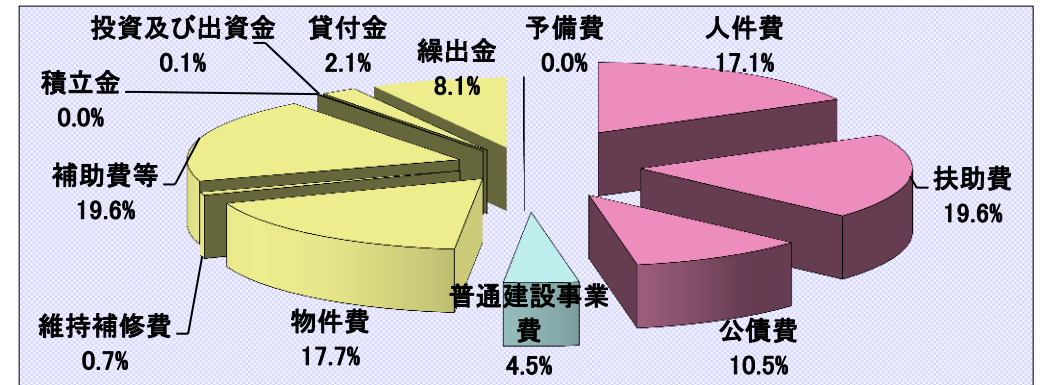


【歳出】

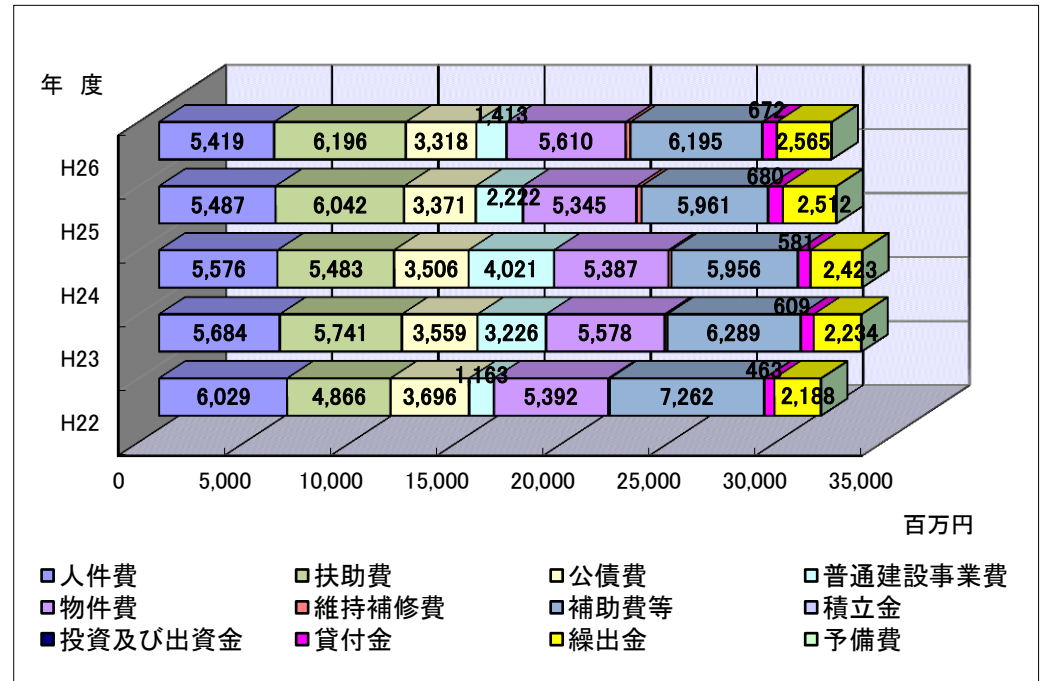
(単位：千円 %)

(性質別)	26年度(骨格予算)		25年度		前年度比較	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
義務的経費	14,933,320	47.2%	14,899,637	46.7%	33,683	0.2
人件費	5,419,300	17.1%	5,486,743	17.2%	△ 67,443	△ 1.2
扶助費	6,196,007	19.6%	6,042,357	19.0%	153,650	2.5
公債費	3,318,013	10.5%	3,370,537	10.6%	△ 52,524	△ 1.6
投資的経費	1,413,480	4.5%	2,221,534	7.0%	△ 808,054	△ 36.4
普通建設事業費	1,413,480	4.5%	2,221,534	7.0%	△ 808,054	△ 36.4
その他経常経費等	15,310,200	48.4%	14,762,829	46.3%	547,371	3.7
物件費	5,609,778	17.7%	5,345,049	16.8%	264,729	5.0
維持補修費	223,189	0.7%	239,358	0.8%	△ 16,169	△ 6.8
補助費等	6,195,060	19.6%	5,961,011	18.7%	234,049	3.9
積立金	13,867	0.0%	15,035	0.0%	△ 1,168	△ 7.8
投資及び出資金	22,000	0.1%	0	0.0%	22,000	皆増
貸付金	671,601	2.1%	680,001	2.1%	△ 8,400	△ 1.2
繰出金	2,564,705	8.1%	2,512,375	7.9%	52,330	2.1
予備費	10,000	0.0%	10,000	0.0%	0	0.0
歳出合計	31,657,000	100.0%	31,884,000	100.0%	△ 227,000	△ 0.7

平成26年度 性質別予算の内訳及び推移



平成26年度 目的別予算の推移



2. 予算における重点分野

国の経済対策による株価の上昇や円安など、地方においてもようやく雇用や景気の回復の兆しが見えてきたが、今後予想される消費税率の引上げや地方交付税制度の見直しなどの影響により、地方財政は依然厳しい状況にある中で、限られた財源を有効に活用し、持続可能で堅実な財政運営を図っております。

今回の予算編成においては「骨格予算」の中で、継続的・経常的な事業を着実に実施するため、「サイン実施計画」「地域防災計画」「環境基本計画」「中小企業振興計画」などの計画の策定及び見直しなどの予算を計上するほか、昨年の予算編成に引き続き、国の補正予算に伴う経済対策への対応として、平成26年度で予定していたまちづくり交付金事業、公営住宅ストック総合改善事業、小中学校の耐震補強整備事業並びに体育館の天井落下防止事業などを平成25年度の補正予算で計上しております。

また、坂井こども園施設整備事業や子ども医療補助にかかる対象を中学生まで拡大するなどの子育て対策、敬老会事業を各地区で行うなど、高齢者の方の介護予防、生きがいづくりなどの高齢者対策、健康都市推進事業や予防接種事業などの健康増進対策、三里浜砂丘地園芸産地育成事業、さかいのブランド米創出事業などの農業振興対策、三国総合支所庁舎や各公民館の耐震診断事業などの公共施設老朽化対策、文化の森施設の設備改修や福井国体の開催に向けた丸岡スポーツランド改修事業などの文化・体育対策などを拡充した予算配分を行っております。

① 総合計画の主な重点施策予算

(★：新規 ☆：拡充)

(単位：千円)

1. 住民とともに育むまちづくり	予算額	内 容
サイン実施計画策定事業	4,000	昨年度作成した「サイン計画」を基に、公共サインの整備に向けた実施計画の策定
★ ふるさと創造プロジェクト事業	69,159	地域住民と連携を図り、三国湊の街並み創出、空き家を活用した観光誘客、商業再生
協働のまちづくり事業	46,611	まちづくり協議会への必要な支援を図りながら、市民と行政による協働のまちづくりを推進
2. 多様な都市活動を支えるまちづくり	予算額	内 容
地籍調査事業	17,493	土地の所有、利用関係を明確にし、紛争の防止及び公租公課の公平化等多目的に調査結果を活用
未政・随応寺線道路改良事業	141,700	主要市道道路網の整備
福島江留上線道路改良事業	47,000	
宮領北部線道路改良事業	70,500	
3. 地域の活力を創造するまちづくり	予算額	内 容
三里浜砂丘地園芸産地育成事業	133,658	九頭竜川パイプラインの稼働を契機に、県・JAなどの関係機関と連携を図り、三里浜砂丘地の園芸産品の産地化・遊休地の優良化
☆ 地域用水機能増進事業	36,116	パイプライン化された用水路の上部空間を地域住民に憩いの場として提供するため、せせらぎ水路等の整備
漁港漁場整備事業	54,477	漁港の整備や「越前かに」「甘えび」などの安定供給確保のための漁場の整備
★ 中小企業振興計画策定業務委託	2,160	坂井市中小企業振興基本条例の理念に基づき中小企業の振興を図る計画の策定

企業立地促進事業（助成金）	126,863	企業の新規誘致及び市内既存企業の増設を促進するための助成金
4. 安全で快適な暮らしを支えるまちづくり	予算額	内 容
★ 防災事業 （災害備蓄物資・地域防災計画作成委託）	9,000	地域防災計画を全面的に見直しし、災害発生時に即応できる計画の作成、計画的な備蓄物資の整備及び地区への防災資機材整備のための補助
住宅リフォーム支援事業	6,200	定住化促進のための住宅リフォーム改修工事等に要する経費の補助
浄水場施設整備事業 （東二ツ屋水源地整備）	356,000	水道事業会計において、水道水の安定した供給の確保を図るため、浄水場施設の整備
5. 美しい自然と共生するまちづくり	予算額	内 容
★ 環境基本計画推進事業企画運営委託	1,500	新たな自然環境保全事業や温暖化防止対策など、市の目指す環境像の実現に向けた環境基本計画の推進
住宅用太陽光発電導入促進事業	6,000	再生可能エネルギーへの転換を促進する施策として、住宅用太陽光発電設備導入のための補助
6. 誰もが笑顔で暮らせるまちづくり	予算額	内 容
☆ 福祉タクシー利用料金助成	8,100	自動車を運転できない障がい者の方に、社会活動の範囲を広め社会参加の促進を図るため、福祉タクシー利用料金の助成
★ 健康都市推進事業	2,000	地域総ぐるみの健康づくりを進めるため、「健康な市民」「健康なまち」を目指した健康都市宣言
☆ 敬老会事業	14,503	身近な地域でお祝いしていただく敬老会経費の助成と、米寿を迎えられる高齢者に対する長寿祝金等の贈呈
☆ 子ども医療扶助	295,000	子ども医療費の対象者を、これまでの小学校までから中学校終了までに拡大して助成
保育所施設整備事業	49,160	平成27年4月に開園予定している公立子ども園の新設整備など、保育所施設の整備
7. 生涯を通じて学び・育つまちづくり	予算額	内 容
学級運営支援事業	73,269	学習面、学校生活面で特別な支援を必要とする児童生徒に、支援員を配置
★ 公民館耐震診断事業	19,000	建築年が昭和56年以前の公民館13施設の耐震診断
☆ 国体推進事業 （丸岡スポーツランド改修工事）	97,200	福井しあわせ元気国体に向けて、丸岡スポーツランドサッカー場の改修整備
★ ブックスタート事業	1,000	絵本を介して赤ちゃんとの心のふれあいを持つきっかけをプレゼント
8. 地域全体でもてなすまちづくり	予算額	内 容
坂井市産業フェア事業	15,000	市内の各種産業を広く宣伝紹介し販路拡大を図るとともに、併せて出展者相互の交流を深めるための、産業フェアへの補助金
観光ビジョン戦略事業	34,575	行政と事業者が一体となって観光客誘致を推進
各種まつりイベント事業	12,500	丸岡城桜まつり、三国花火大会、三国温泉カニまつりへの補助金

3. 市債の状況（全会計）

（単位：百万円）

		H22年度末	H23年度末	H24年度末	H25年度末	H26年度末
		現在高	現在高	現在高	現在高 見込額	現在高 見込額
一般会計		31,599	31,940	33,326	35,324	36,512
企業会計	水道事業会計	4,163	3,955	3,745	3,831	4,096
	公共下水道事業会計	29,809	29,190	28,572	28,112	27,886
	農業集落排水事業会計	196	150	142	135	127
	病院事業会計	2,990	3,054	3,160	3,046	2,981
	合計	37,158	36,349	35,619	35,124	35,090
総計		68,757	68,289	68,945	70,448	71,602

4. 基金の状況（一般会計）

（単位：百万円）

	H22年度末	H23年度末	H24年度末	H25年度末	H26年度末
	現在高	現在高	現在高	現在高 見込額	現在高 見込額
財政調整基金	1,647	1,974	2,400	2,620	2,428
減債基金	12	32	32	32	32
特定目的基金	4,151	4,122	3,981	3,987	3,959
合計	5,810	6,128	6,413	6,639	6,419

